

あいさつの合言葉 「自分から 目と目を合わせて あいさつしよう」～みんなですれば 笑顔になれる～ (児童会)
 「あいさつは 心をつなぐ 愛言葉」～上野台小を あたたかいまなざして 見まろう～ (いちがんまる会議)



地域協働学校 上野台小学校 学校だより 2月号

たいようの子



学校HP

20th Anniversary

令和4年2月1日(火)発行

学校教育目標「光り輝く子の育成」

- ・友達を大切にする子
- ・進んで学習する子
- ・たくましく鍛える子

3つのだいい

- ・人をだいに
- ・心をだいに
- ・自分をだいに



福を呼び込む

校長 嘉手川 満

登校する子供たちの吐く息も白く、プールの水も凍るほど厳しい寒さが続いています。暦の上では春を迎えます。

2月4日は立春。旧暦では、1年の始まりの日にあたる特別な日。その前日にあたる節分が旧暦の大晦日。1年最後の日に邪気や魔物を追い払い、新年に幸運を呼び込むためのアイテムが「豆まき」です。豆が使われているのは、魔物の目をめがける「魔目」、魔を滅する「魔滅」からきているとも言われています。

先月新年を迎えたばかりですが、節分で豆まきをし、立春で新年の喜びを再び感じる事ができると、コロナ禍の鬱々とした気分も少し和らぎます。

子供たちにも、私たち大人にも、自分の中の追い出したい鬼「心の鬼」がいます。「だらだら鬼」「めんどくさがり鬼」「夜更かし鬼」「つつい食べ過ぎ鬼」「泣き虫鬼」「おこりんぼう鬼」「忘れ物鬼」「マイナス思考鬼」「イライラ鬼」……何だかたくさん鬼がいますね。

鬼を払えば、そこに福が入り込むスペースが生まれます。幸運は自分から呼び込む。3学期、残り2か月。子供たちには、自分の鬼を追い出し、何事にもチャレンジし、自分のよさをさらに伸ばす福を呼び込み、たくさんの「できて楽しい」「わかって楽しい」を感じてほしいと思います。

気持ち晴れず、ぎゅうっと心が塞がっているコロナ禍の今、心にも福を呼び込むスペースをつかってあげる必要があると感じます。私は、大きく深呼吸をし、空を見上げます。そうすると心が少し楽になり、また前に進むという福がやってきます。

今年の節分は、目一杯深呼吸をしながら、子供たちの健やかな成長を願い、「鬼は外、福は内」と、たくさんの福を呼び込みたいと思っています。みなさんにも、たくさんの福が訪れますように。

2月の行事予定

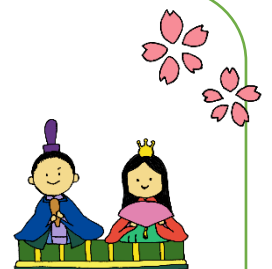
感染状況に応じて変更する場合があります。!!

日	曜	行事
1	火	お話朝会
2	水	A5 読書
3	木	お日様タイム
4	金	学級の時間 スクールカウンセラー 在校9:20~12:05
7	月	
8	火	児童朝会 入学説明会 A3(1年のみ)
9	水	A5 児童朝会
10	木	学校メール確認
11	金	建国記念の日
14	月	
15	火	児童朝会 避難訓練
16	水	A5 読書
17	木	お日様タイム 教育相談日
18	金	たてわり感謝会 いちがんまる会議
21	月	
22	火	音楽朝会 修学旅行(6年)
23	水	天皇誕生日
24	木	懇談会(なかよし)
25	金	懇談会(5年・6年)
28	月	

・クラブ・委員会はありません。水曜日はA5日課となります。
 ・4日(金)のスクールカウンセラーとの相談を希望される方は、あらかじめ学校までご連絡ください。
 ・17日(木)の教育相談日については、本日記布のお便りをご覧ください。

3月の主な行事予定

- 1日(火) 懇談会(3年・4年)
- 2日(水) PTA運営委員会
- 3日(木) 懇談会(1年・2年)
- 4日(金) 6年生を送る会
- 18日(金) B4 給食終了
- 22日(火) B3
- 23日(水) 卒業式(6年) 臨時休業日(1~5年)
- 25日(金) B3 修了式



自分の体と心を大切に 保健指導

1月に身体測定を行いました。身体測定は、自分の成長の様子を知る大切な時間です。測定前に、養護教諭より、学年に応じた保健指導を行いました。自分の体と心の健康について、大切なことは何かをみんなで学びました。



1年生……「ミューかすをやっつけろ(虫歯の予防)」
2年生・なかよし学級……「ねむりのひみつ(睡眠の大切さ)」
3年生……「食べ物の話(消化と便)」
4年生……「ほねほねちよきん(骨と成長)」
5年生……「骨と運動のかかわり(骨と成長)」
6年生……「お酒のはなし(飲酒の影響)」



体にドンツと響いたよ 福岡太鼓



3年生の音楽「ちいきにつたわる音楽でつながろう」の授業で、福岡太鼓の方にお越しいただき、子供たちが「宮太鼓」と「締太鼓」を体験しました。ドンツと体の中まで響く宮太鼓。トントンと小気味よいリズムが心地よい締太鼓。それぞれの太鼓を通して、地域のすばらしさにも触れることができました。



おいしい給食ありがとう 給食週間

給食委員会による児童朝会では、子供たちが書いた感謝の手紙を給食センターの方や配膳員さんに渡しました。給食の放送では、給食にまつわる様々なエピソードが紹介されました。給食や食育について、本校の中村栄養教諭に、話を聞きました。



給食の献立を決める際、どのようなことに配慮していますか。— 栄養のバランスはもちろんですが、旬の物や地場産物を取り入れるようにしています。給食を通して、いろいろな食材や料理を知り、食文化を学べるよう心がけています。



家庭でできる食育とは。— ①一緒に食事の支度をする ②様々な味を経験させる ③朝ごはんを食べる習慣をつける ④行事食や郷土料理を取り入れる ⑤農業を体験する機会を作る ⑥減塩に心がける……などありますが、ご家庭でもできることからぜひ取り組んでみてください。また、お子さんと給食や食事のことについて話をするのもいいですね。



子供たちにメッセージを。— 給食には、今のみなさんの体が必要としている栄養素が含まれています。食べ残すと、その分の栄養が体に入ることなく捨てられてしまうことになります。苦手なものも、ひと口は食べるようにしましょう。食事づくりには、たくさんの人が関わっています。感謝の気持ちも忘れないようにしましょう。



元気に過ごそうキャンペーン 1月24日(月)～2月8日(火)



かぜやインフルエンザ、感染症を予防し、冬を元気に過ごせるよう、保健委員会の子供たちがキャンペーンを企画しました。担当の子供たちが、中休みと昼休みの「手洗い歌」の放送前に、手洗いうがい・換気について呼びかけを行ったり、給食の放送で感染症予防や冬の健康づくりについて伝えたりしています。キャンペーン期間中の中休みと昼休みに、クラスの換気状況を調べ、チェックカードを黒板に貼ってお知らせをしています。まだまだ寒い日が続きます。正しい予防と体づくりで、寒さに負けず元気に過ごしていきましょう。



おしらせ

新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金について

対象期間が、令和4年3月31日まで延長されています。詳しくは、学校ホームページの「学校からのお知らせ」または右記QRコードをご覧ください。



事業者向け



保護者向け



相談窓口